



昭和34年、小さな写真屋に生まれる。大学時代は、ハンドボール部のキャプテンとして活躍。零細企業に育ったこともあり、中小企業を担当する通商産業省に入省。日米交渉や行政改革、地方行政(埼玉県副知事に向向)などに携わる。

平成21年衆議院総選挙において、初当選。4期目。農林水産大臣等を経て、現在、衆議院予算委員会理事として国会の最前線で奮闘中。  
[趣味] ハンドボール、カラオケ、読書、映画 [好きな食べ物] ラーメン、焼肉

新型コロナウイルスが猛威をふるっており、さいとう健の地元でも感染者が増えています。ご高齢の方の感染者が増え、重症者数も増加しており、さいとう健も本当に心配しております。

かかる状況を踏まえ、昨年12月8日、財政支出40兆円、事業規模73.6兆円規模の新たな経済対策が決定されました。これを受けて20兆円強の第3次補正予算が生まれ、新年の通常国会で来年度予算と合わせて国会審議が行われます。さいとう健は、衆議院予算委員会の理事として、両予算の早急成立に全力で取り組む決意です。

この「月刊さいとう健新春特別号」では、決定された対策の主だったところをご紹介します、皆様からのご意見を伺えたらと思っています。

## 1. 医療体制の確保と医療機関への支援

### (1) コロナ診療の重点医療機関や軽症者宿泊療養施設での病床の確保

これまでコロナ患者を受け入れていなかった医療機関がICUの病床を確保する場合に、30万円を補助しています(昨年6月の第2次補正予算)。また、軽症者の宿泊療養施設を都道府県が確保することを支援(昨年9月の予備費)していますが、今回、これらの予算を増額します。

### (2) 医療機関での院内感染防止や薬局での感染防止のための取組

#### ① 定期的な消毒、待合室混雑緩和、レイアウト変更などへの実費を補助

現在、病院には200万円+5万円×病床数、有床診療所(医科・歯科)には200万円、薬局には70万円を補助していますが、今回、この予算を増額します。

#### ② 入院医療機関や帰国者外来の陰圧化や個室化の支援

新型コロナウイルスの拡散防止のためには、関係個所を出来るだけ陰圧(部屋の圧力を下げて、部屋内からウイルスが外へ出ないようにする)したり、個室化することが重要ですので、これらを支援します。

#### ③ 高齢者施設、児童養護施設、障害者支援施設での感染予防の強化

これらの施設での感染を予防するために、必要な物品の購入や個室を増やす費用を補助します。

#### ④ 小児科と回復された患者の転院支援

他の診療科に比べて経営難がより深刻な小児科と、コロナから回復されても引き続き入院が必要な方の転院を受け入れた医療機関での診療について、診療報酬を引き上げます。

さいとう健は、これらの施策が、感染症との闘いの最前線に立ち続け、献身的に尽力している医療や介護の現場の方々をきちんと支援しているのか、注視し、必要があれば、臨機応変に、即座に必要な支援ができるよう、政府に働きかけていきます。



コロナ関連の法案も多く審議される中、議員立法の草案責任者として国会答弁。

## 2. PCR検査体制の強化など

- (1) PCR検査の保険適用時の自己負担分を公費負担
- (2) 抗原検査キットの増産のため、国の買い上げを実施
- (3) PCR検査機関のPCR検査機器設備の整備支援
- (4) 民間のPCR検査機関の検査精度確保のための外部精度管理調査の実施



西村経済再生担当大臣へコロナ後の日本経済の在り方について提言。

現在、重症化しやすい高齢者が入居されている施設に対して、入所者や介護従事者で発熱がある方は必ずPCR検査を実施し、陽性者が出た場合には、全員の検査を実施しています。

高齢者施設で自費でPCR検査を実施した場合には、費用を補助しています。

5人以上のクラスターが発生している地域(保健所単位)では、高齢者施設や医療機関、次に接待を伴う飲食店の優先順位で、PCR検査を実施しています。

また、国には、今、派遣可能な保健師などを600名確保しており、必要なところにすぐ派遣できる体制を作っています。

## 3. ワクチンなどの接種体制確保

- (1) ワクチン接種費用の無料化とワクチン数量確保

来年前半までに全ての国民に提供できる数量の確保をした上で、ワクチン接種費用を国費負担し、希望する方が全員、無料で接種できる体制を作ります。

- (2) 治療薬開発

安全性が確保された有望な治療薬を、国が買上げ、国民の皆さんに届くようにします。また、革新的な医薬品や医療機器の開発を支援します。

- (3) ワクチンの安全性確保

世界で開発が進むワクチンは、安全性・有効性の確認が最優先です。わが国では製造メーカーの試験に加え、国立感染症研究所で国家検定を行っています。今回、感染症対策の司令塔である、国立感染症研究所の体制を強化します。

## 4. 感染防止対策の徹底

- (1) 飲食店等への協力金のための交付金を1.5兆円増額

酒類を提供する飲食店等に対して、自治体が営業時間短縮要請を機動的に行えるよう、自治体への支援金を増額します。

- (2) 空港の水際対策を強化

来夏の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、入国時のPCR検査に民間検査会社を活用するなど、水際対策を強化します。

さいとう健メルマガでは、最新の政策動向などを、ご登録を頂いている皆様へ随時お知らせしております。登録ご希望の方は、さいとう健ホームページよりご登録頂けます。ご不明な点は下記事務所までお問い合わせ下さい。

さいとう健 後援会事務所(流山おおたかの森駅 北口すぐ)  
〒270-0119 流山おおたかの森北1-5-2セレーナおおたかの森2階  
TEL:04-7190-5271 FAX:04-7190-5272 E-mail: info@saito-ken.jp

さいとう健 国会事務所  
〒100-8981 千代田区永田町2-2-1衆議院第一議員会館822号室  
TEL:03-3508-7221 FAX:03-3508-3221

さいとう健  
ホームページは  
こちらから ⇒

<https://www.saito-ken.jp>

